

CONTENTS

- 平成19年度定時総会開催-----①
岩下会長が再選、芝弥生会館
- 新役員です。よろしくお祈りします---①
- 出前教室/制度確認に貢献-----②
- 総計量器の歴史-----②
創生期のガラス製温度計等製造者
- 年間スケジュール-----②
- 平成18年度役員会報告-----②
- 会員の広場-----②
新役員紹介 会員紹介・イロハかるた

都計コンの平成19年度定時総会開催 岩下会長が再選、芝弥生会館



(岩下会長)

東京都計量器コンサルタント協会(岩下貞治会長)の平成19年度定時総会と講演会が2月22日の午後、東京都港区海岸の芝弥生会館で開催されました。

午後2時半から開かれた総会は、岩下会長が挨拶に立ち、同協会の事業の柱で東京都が実施する

「都民計量の広場」「家庭計量器精度確認事業」「出前計量教室」へ積極的に協力することで、会員各位の産業や生活の安全の担い手として自覚を高めるとともに、計量器コンサルタント制度の普及とPRホームページの利用拡大と運用によるPR活動の強化と新年度の決意を述べました。

会長挨拶のあと、平成18年度事業報告及び収支決算が一括して審議され、承認されました。

つづいて平成19年度事業計画、収支予算の両案も一括審議され、可決しました。

協会運営上、財政基盤の強化を図るため、会費の値上げと会則の改定案が協議され、事務局原案通り可決しました。



任期満了に伴う役員の改選を行いました。一部を除きほぼ全員が留任し、また役職も岩下会長以下そのまま再選されました。(下欄参照)

短い休憩をはさんで講演会となり、元島津製作所常務の窪寺俊也氏((株)島津理化代表取締役社長)による「島津製作所における開発プロセスの革新」が講演され、島津製作所の開発プロセスの礎を築いた同氏ならではの内容に聴講者全員が聞き入りました。

午後5時頃から会場を移して懇親会を開き、岩下会長の挨拶のあと、山川泰子東京都計量検定所副所長、渡部勉(社)東京都計量協会会長が祝辞を述べ、河住春樹(社)日本計量振興協会専務理事の音頭で乾杯しました。

<新役員です。よろしくお祈りします。>

名誉会長	鴨下嘉市	(株)鴨下精衡所
会長	岩下貞治	岩下度量衡(株)
副会長	大森健次	共栄衡器(株)
副会長	②植村美敏	
副会長	①山田基夫	(有)山田特殊計器製作所
副会長	①近藤正孝	(株)三友産業社
常任理事	①奥野正典	幸和精機産業(株)
常任理事	①吉川和男	(株)ニューロン
常任理事	①八木祐幸	新日本度量衡器(株)
常任理事	②佐藤 哲	(株)柴田製作所
常任理事	②渡辺十六箕	渡辺度量衡(株)
理事	①高比良房喜	(株)アストロスケール
理事	①山本正之	ザルトリウス(株)
理事	②横田賢次郎	(有)横田計器製作所
理事	②中島一行	(株)エヌ・ビー
理事	①斉藤兼一	(株)玉衡
理事	②数野賢二	ケー・パランス
理事	②高橋 勲	メラー・トレド(株)
理事(新)	①田村将英	メラー・トレド(株)
監事	②竹内芳和	(株)タニタ
監事	②林 光	メラー・トレド(株)

①=1グループ(研修会等担当)

②=2グループ(普及等担当)



上: 講師を紹介する
吉川理事と窪寺講師
中: 来賓(懇親会)
下: 会員(懇親会)



出前教室/精度確認に貢献

総会で会長が強調していた精度確認事業「出前計量教室」ですが、昨年度も積極的に協力しました。

出前計量教室 応援参加

日程	区	会場	担当
12月7日(木)	目黒区	原町小 4年、寒暖計 5年、はかり	岩下 山本 渡辺
1月19日(金)	荒川区	第3瑞光小 5年、はかり	大森
1月23日(火)	世田谷区	等々力小 4年、寒暖計	八木 高橋 山田

平成18年度 家庭用計量器精度確認事業

日程	区	会場	担当
2月4日(土)	品川区	品川区総合区民会館	高橋
2月5日(日)		品川区東大井5-18-1	吉川
3月4日(土)	江東区	パルシェー江東	奥野
3月5日(日)		江東区扇橋3-22-2	岩下
7月6日(木)	台東区	区役所1Fロビー	金子
7月7日(金)			植村
10月21日(土)	目黒区	中目黒GTプラザホール 目黒区上目黒2-1-3	高橋
10月22日(日)	墨田区	すみだリバーサイドホール	岩下
10月28日(土)	足立区	足立区消費生活センター	佐藤
10月29日(日)		足立区梅田7-33-1	林
12月9日(土)	渋谷区	商工会館消費者センター	渡辺
10月29日(日)	足立区	足立区梅田7-33-1	林
12月9日(土)	渋谷区	商工会館消費者センター	渡辺

計量器の歴史——創生期のガラス製温度計等製造者

- ・東京計量器株式会社(西村庄三郎、今本弥三松)
大正前期から今本弥三松が個人経営で府下淀橋町字角管に工場を設け、ガラスの製造を行っていたが、同11年12月株式会社として組織した。
- ・東洋計量器株式会社(吉田亀吉)
大正11年1月麴町飯田町2丁目に工場を設け、吉田亀吉が代表者になってガラス製温度計及び体温計の製造事業を開始した。
- ・東京計量器製造合資会社(緒方善雄)
大正11年11月工場を府下滝野川町字西ヶ原に設け、緒方善雄が代表者となってガラス製温度計及び浮秤の製造事業を開始した。
- ・横山製作所(横山鶴松)
横山鶴松もガラス製温度計の製造を行っていた一人で、(新)度量衡法が温度計を法対象にした時、直ちに製作免許を受け、深川区常盤町1の7に工場を有した。
- ・メートル商会(蕪木徳次)
蕪木徳次は下谷二長町7に工場を持ち、ガラス製計量器の比重計と寒暖計の製作免許を受けて、メートル商会の商号を掲げていた。
- ・合資会社関東計量器製作所(城田惣太郎、鈴木金一郎)
大正11年9月、府下千駄ヶ谷町21の城田惣太郎の工場を中心として、鈴木金一郎、山崎豊太郎、渡辺温行、渡辺五郎、渡

辺彦一が城田及び鈴木を代表者にして創立し、ガラス製温度計及び浮秤の製造を開始した。

- ・赤線検温器株式会社(笹川三男三、中村竹次、角田重太郎、丸尾清次郎、岩崎美蔵)
仁丹本舗森下氏の出資によって、大正10年9月設立されたもので、当時の府下代々幡町幡ヶ谷845に工場を設けていた仁丹体温計のはじまりである。
- ・株式会社柏木検温器製造所(柏木幸助)
初代柏木幸助が明治13年ガラス製温度計の製造をはじめ、同14年木炭を燃料としてガラス溶融に成功、同16年から本格的にガラス製温度計の製造をはじめた。
- ・株式会社東京計量器製作所(岡本次三郎、佐藤幸作、都村良平)
中将湯本舗津村順天堂の津村一族の出資による体温計を主体とするガラス製温度計及び浮秤の製作免許を受け大正11年9月発足した。
「東京の度量衡行政史話」から創生期の事業者を抜き書きしてみた。
それぞれの事業者が分裂、消滅あるいは他の業種にと変遷が行われて来ています。
製造についても度量衡法時代の免許から現計量法の届出へと制約も大きく変遷しています。
先人たちの思いを少しでもご理解いただければ幸いです。
(日本硝子計量器工業協同組合 理事長 横田賢次郎)

<年間研修会・見学会スケジュール(予定)>

- ・第1回研修会 5月23日(水) (決定)
「我が家は太陽光発電所(創エネと省エネ)」
- ・第1回見学会 7月予定
- ・第2回研修会 9月予定
- ・東西計コン研修会 10月予定

<平成19年度役員会報告>

- ・第1回 3月23日(金) 14名
 - * 役付理事の選任について
 - * 19年度事業の企画について
 - * リブラ 19年第2号の発行について
 - * その他

会員の広場

<新しく役員になりました>



- ①氏名: 田村 将英
- ②所属: モラー・トレド株式会社
営業グループ
- ③年齢: 1972年 9月17日 生まれ
満34才
- ④会員歴 3年
- ⑤趣味
- ⑥ひとこと
積極的に、将来を見据えた計量活動を行い、質の高い計量情報を提供していきたいです。



- ①氏名: 林 光
- ②所属: モラー・トレド株式会社
産業機器事業部
- ③年齢 38歳
- ④会員歴 1年
- ⑤趣味 釣り・アウトドア
- ⑥ひとこと 会員となり1年ですが、

色々な企画に参加させて頂きました。

技術研修会では、業界の最新情報やメーカーのコア技術の講習など、とても内容の濃いもので勉強になりました。また、研修見学会では終日、会員の皆様と行動をとりにさせて頂き、交流を深めることが出来ました。今後も色々な企画に参加したいと思っております。